

# がん患者「10年生存率」59.4%

2008年に診断を受けた人を10年間追跡し、胃や大腸など15種のがんについて集計した。前立腺がんは初めて。

国立がん研究センターは27日、がんと診断された患者の「10年生存率」が59.4%だったと発表した。各地で治療拠点となっている240病院の24万人を対象とした国内最大規模の調査で、10年生存率を公表したのは初めて。